

学校だより  
「まんだ」  
No.8

# 自他を大事にする子供 学び続ける子供 共に未来を切り拓く子供



認める力

やりぬく力

表現する力

## 前期後半スタート

子どもたちのにぎやかな声が戻ってきました。1か月見ないうちに、たくましくなったような、体つきもおっきくなったような気もします。

夏休み明け集会の後、久しぶりに各教室を回ってみると、「夏休みの思い出」を発表しているクラスがあります。女の子が「夏祭りに行きました。かき氷がおいしかったです。」といえば、男の子が「魚釣りに行きました。」と。それで、魚は釣れたの?と思いましたが、そこはスルー。ちょっとちょっと、そこは質問するところでしょ!と思ったところでした。子供たちはしゃべり足りない様子で、休み時間も担任の先生の周りに集まり、楽しかった思い出を話しています。きっと充実した夏休みを過ごしたのだろうと思いました。

さて、私は今日の「夏休み明け集会」の中で、次のような話をしました。

「玉名や天草を中心に県内各地で大雨による被害があったが、皆さんの家は大丈夫だったか?校長先生も、以前天草に勤務したことがあったので、心配になり天草に住む昔の知り合いに電話をした。被害があったとのこと。

そして、今年は戦後80年の節目の年。かつて日本も大きな戦争をした。この戦争で、日本はもちろん、世界中で多くの方が亡くなった。80年も昔の話だから、当然、校長先生も生まれていない。だから戦争の本当のところはわからないかもしれない。でも、だから想像しないといけない。親を亡くした子供はどんなに寂しく不安だっただろうか。子供を亡くした親はどんなに悲しい地獄だっただろうかと。私たちは人間だから、相手の気持ちを想像する力を持っている。見えないものを見ようとする想像力。それが大事。

私たちの身の回りはどうか?豪雨で天草に被害が出たと聞けば、そこに暮らす人はどんなにつらいだろうか?とか、日曜日が続ければ、農家のひとたちは困っていないだろうか?とか。さんは、友達の表情から相手の気持ちを推し量っているだろうか?「自他を大事にする」ために、相手に心を寄せて、相手の気持ちを想像することからはじめてほしい。きっといい学校になるだろう!」

保護者の皆様や地域の方々にとって、子供たちの学校での様子は、子供の話を聞いたり、子供の表情から想像したりするしかないのでしょうが、この学校だよりも、その想像力を支えるものになればと考えています。これからもどうぞよろしくお願ひします。

## 奉仕作業、よろしくお願ひします

夏休みの運動場。昨今は暑すぎて誰も使いません。おかげで、草が伸び放題伸びていて、校長としては恥ずかしい限りです。お盆明けから、用務員の先生にもお願ひして、随分頑張ったつもりですが、草の勢いに歯が立たず、あとは人海戦術に頼るしかない状況です。そこで、万田小応援団にお願いし、8月30日の土曜日、朝7時から奉仕作業を企画していただきました。保護者の皆様、お忙しいかと思いますが、お子さんと一緒に草取りに参加いただけますと助かります。

なお、刈り払い機をお持ちの方は、6時からの作業に参加いただけますと助かります。

学校にも刈り払い機が4台あります。協力できる方はお願ひします。

## 子ども祭り

7月27日(日)に万田中央地区で「子ども祭り」がありました。高学年の子供たちが運動場に携わり、子供から大人まで楽しめるお祭りになっていました。



私も懐かしい駄菓子を買って帰りました。

大人から子供へとか、高学年から低学年へという文化の伝承が危ぶまれている昨今、こんな地域行事が大事だなあと思いました。



## 学校評価へのご協力ありがとうございました

夏休み前に実施しました学校評価は、大変お世話になりました。結果の詳細につきましては、学校運営協議会で検討した後に、改めて配布します。今回は、速報版としてお知らせいたします。

### 【比較的評価が高かった項目】

- ・お子さんは、いじめを許さないなどの人権意識が育っていると思いますか。(3.4 昨年度は3.4)
- ・お子さんは、楽しく学校に通うことができていますか。(3.5 昨年度は3.6)

### 【比較的評価が低かった項目】

- ・お子さんは、メディア時間をコントロールする力が身に付いていると思いますか。(2.3 昨年度は2.3)
- ・お子さんは、地域とのつながりを通して、地域への愛着が身に付いていると思いますか。(2.9 昨年度は2.8)

今後も、保護者の皆様、地域の皆様とともに、充実した教育活動を行って参ります。ご協力、よろしくお願ひします。